

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 幸せの枝

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 10 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が固定化しているため、新しくメンバーを増員し、会議に新鮮な風を送り、今以上の充実した会議を目指していく。	有識者や知見者、地域で活躍されている方等を委員として募り、ホームの運営に貢献して貰うだけでなく、参加委員にとっても知識や情報を習得し、実りの多い会議として、参加したくなる会議になるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	自治会長の協力で地域との関係も出来ているが、案内を受けても、職員の勤務体制の都合で参加が出来ていないので、早めに行事の日程を教えてもらい、職員の勤務状況を見ながら、地域との交流に取り組んでいく。	ホームが孤立化しないためにも、地域住民との日常的な交流は大切で、相互防災協定を結んだり、地域の行事に準備段階や後片付けを手伝ったり、介護相談や、高齢者の見守りを実施していく等、地域と信頼関係を築き、地域貢献を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。